

マザーアース茅ヶ崎 広域避難場所チェックシート

場所名 円蔵小学校

(円蔵中学・円蔵スポーツ広場・県立鶴峯高校) 収容可能人数 22,360 名

1 <入り口>

- : 入り口個数 2カ所
- : 各入り口付近の様子 裏門にはネットが張ってある
- : 入り口幅の広さ ・最小 6m ・最大約 m ・良
- : 夜間の入り口・経路の点灯は 1カ所 ソーラーの照明が校門近くに有り
北側には中学のグラウンドが目の前にあるので照明は有り
- : 車いすでの侵入可能か 可 (少し段差有り注意)
- : 開錠は(誰が開けてくれるのか) 学校職員
- : 安全性の点 近くに工場があるので延焼火災の時に危険が無いかを再確認
乳幼児連れ ・ 小学生連れ ・ 高齢者連れ ・ 要支援者 ・ 一般
避難経路としては昼間の交通量がかなりあるので交通整理の責任者が必要

問題点のメモ

- : 延焼火災のみの時は工場の危険性を考える事と交通整理
- : 心配なのは震災後の同時多発火災は河川津波を考慮することが必要が、特に千の川が外に張り出す場所なので危険性大ではないでしょうか

2 <中の様子> 小中学校はは避難所にも使用するので備蓄は豊富

- : 門内部の使用可能な広さ ・収容可能人数 名
- : 休める場所(座ることが出来る1人2㎡)があるのか? ・収容予定人数の全て・半数
- : 雨風はしのげるのか(屋根のある場所) 無し ・収容人数の全て ・半数
- : 夜間照明の配置場所は 校門前にソーラーと裏側は中学があるので夜間照明の恩恵有り
- : 建物の中に入る許可があるのか ・有
- : 建物内部の鍵は誰が開けてくれるのか ・呼び出し(市配備職員)
- : その後の誘導は誰がするのか ・配備職員
- : トイレ個数は使用 校内全箇所(要確認)

問題点のメモ

- : 延焼火災のみか震災後の同時多発火災かの違い(河川津波・液状化)

3 <水利> この場所にもし近くまで火が迫ってきたら

- : 防火水槽 ・有 防火水槽容量

: 近辺に防火水槽は 有 () ・無し

: 消火栓 有

: 詳細はマップで茅ヶ崎の消火栓・防火水槽設置場所を確認してくださいとのこと

4 <周辺道路状況 幅>

進入経路の道は、バギーやお年寄り、要支援者が使えるよう整備されているか

: 道幅 相互通行が出来る道幅有り

: 消防車・救急車侵入可能経路があるか ・有る ・無し

: 車での避難者受け入れ可能 ・可 ・不可 (要確認)

: 進入道路はアスファルト・ジャリ道・石畳・その他 ()

問題点のメモ

: 交通量が多い

: 道路を封鎖しないと多くの人達の避難は難しい

5 <ペットの避難>

: 受け入れ可能か 要確認

問題点のメモ

6 <ご自身のいる場所からの広域避難場所到着までの問題点>

: 自宅・職場・学校から、この避難場所への経路を確認してみてください

7 <行政に対し公助としての希望したいことと質問>

: 工場に火が移ったときの危険性を再検証

: 震災後の同時多発火災、河川津波の危険性を再検証すべき

2018年12月17日(月) 晴れ 時間 10:00

: 検証人数 3名+防災対策課職員 検証代表者 マザーアース茅ヶ崎 山田秀砂

検証結果はマザーアース茅ヶ崎HP mother_earth@aroma.ocn.ne.jp に掲載します

マザーアースが見落とした事や新しい情報がありましたら、ご一報頂けますようお願いいたします。

担当 山田秀砂 090-3236-6285